

信州産そばの実を 100%使用した 「信州そば茶」がホットでも飲めるようになりました！

- 東日本旅客鉄道株式会社長野支社（長野県長野市、執行役員長野支社長：川合 正敏）は、JR 東日本グループ、行政、生産者と連携し、地産品の掘起こしや観光資源の紹介を行い地域活性化に取り組んでいます。この度、株式会社 JR 東日本ウォータービジネス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：鈴木 浩之）は、エキナカから「ここにしかない価値」をお届けする acure made〈アキュアメイド〉ブランドとして、ホットでも飲める「信州そば茶」を2016年1月26日（火）に発売します。
- 今回の商品は、日穀製粉株式会社（本社：長野県長野市、代表取締役社長：小山 紀雄）の協力のもと、2015年に収穫された信州産そばの実、信州産ダツタンそばの実を使用し、「おいしい信州ふード（風土）」のロゴをつけています。
- 「信州そば茶」は、2015年3月に北陸新幹線金沢開業を記念し発売した地産飲料であり、今回はお客さまの声にお応えし、ホットでも飲めるようリニューアルしました。

- 商品名 信州そば茶
- 価格 130円（税込）
- 内容量・容器 280ml ペットボトル
- 販売箇所 JR 東日本のエキナカ飲料自販機 acure〈アキュア〉
JR 東日本ウォータービジネス通信販売
中央本線特急列車車内販売（一部）、エキナカ店舗 等
- 発売日 2016年1月26日（火）
- 商品特徴 ①本商品は、2015年に収穫された「信州産そばの実」と「信州産ダツタンそばの実」を使用し、ホットでもおいしい味わいに仕上げました。
「そば」は「甘そば」、「ダツタンそば」は「苦そば」と呼ばれており、その名の通り「ダツタンそば」は苦く、ポリフェノールの一種である「ルチン」の含有量が「そば」に比べて極めて高いと言われています。
②信州の豊かな風土から生まれた食べ物をアピールする長野県のブランド、「おいしい信州ふード（風土）」のロゴをつけています。



※「acure made」とは？

株)JR 東日本ウォータービジネスが2014年秋に立ち上げたエキナカ専用飲料ブランド。飲みものと過ごすあらゆるシーンで飲む人の気持ちにとことん寄り添い、エキナカを利用するお客さまと共に創りあげる飲料ブランドを目指します。

